

新市建設の基本方針

1 新市建設の基本理念

私たちは、鳴動する大山 浅間山、^{せいひつ}静謐なる名山 蓼科山、ほとばしる大河 千曲川の精気を受け、また、佐久平の高燥冷涼な気候、肥沃な大地により、多様な自然と豊かな実り、安らぎ、癒しを万年に^{わた}亘り^{きょうじゆ}享受し、嘗々として歴史を築いてきました。

そして、この地に脈打つ、旧中込学校にみる進取の精神や気風、五稜郭にみる新時代をひらく^{えいち}叡智、農村医療にみる命を守る使命感やたゆまぬ努力、五郎兵衛新田にみる開拓の精神、現代書道の父 天来にみる独創と先駆けの精神を誇りとし、この志を受け継ぎ、新たな文化の礎として発展させ、未来を担う子どもたちに伝えていかなければなりません。

さらに、これらの地域に培われてきた個性が他の個性と共生し、また融合することにより、新しい個性が生み出され、環境に配慮した安心して豊かに暮らせるまちづくりを進めるため、その地域間に幹線道路・交通機関・情報のネットワークを構築します。

この地域間ネットワークが新市から佐久都市圏、さらには全国や世界ネットワークへと繋がることにより、新市はたくましさ^と優しさを併せ持つ「多機能都市」として、真の地方の時代に立ち向かう魅力ある力強いまちづくりへ歩み始めます。

そして、新市は絆を基本として、21世紀を担う人材育成や100万経済圏づくりを行い、人や物流さらに情報の要衝として「21世紀の新たな文化発祥の大地」を目指します。